

福祉保健部の運営方針2018

～「健やかに伸び伸びと共に暮らせる新潟」を目指して～

(基本理念)

- 健やかに伸び伸びと共に暮らせる新潟(健康に安心して暮らせる新潟県づくり)を目指す
- 保健(健康)・医療、福祉及び結婚から子育てまでの切れ目ない施策を推進するための庁内・部内横断的な連携体制や、市町村・関係団体等との緊密な協力体制の構築
- 上記を実行するために、意見の言いやすい職場を作り、施策の実行性を確保するための施策立案機能を強化

上記理念を踏まえ、次の2つの視点から業務に取り組むものとし、その中でも特に、2018年度の重点施策として3項目(下線:別紙)を定める。

1 県民満足度の向上(的確な実態把握)

(1) 県民ニーズの把握等

- ・にいがた未来創造プラン等を踏まえ、サービス受給者等をはじめとした県民からのニーズの把握、県民ニーズの反映
- ・マスメディア及びIT活用による情報提供の充実、イベント等の開催

(2) 市町村・関係団体等との連携

- ・施策立案に向けた市町村・関係団体・事業者等との意見交換・推進会議等の充実
- ・市町村への技術的支援(マニュアル提供など)

(3) 施策の目標設定と成果

- ・目標達成に向けたPDCAサイクルによる計画的な業務遂行と実績評価及び施策の見直し

2 職員満足度の向上

(1) 理念、情報及び知識の共有(「ホウレンソウ」の徹底)

- ・部内横断的な連携協力体制の構築と情報共有
- ・多様な意見交換等の場の設定(オフサイト・ミーティングの実施)

(2) 組織内外の連携強化と職員支援

- ・意見の言いやすい職場を作り、施策立案・組織活性化に向けた積極的な取組や連携の推進
- ・所属係・担当を超えた柔軟なサポート体制の構築

(3) 職員の資質・業務遂行意識の向上

- ・人材育成評価システムの活用によるPDCAサイクルの確立
- ・OJTを通じた企画立案・情報提供能力の向上
- ・危機管理意識・能力の向上や、業務をやり遂げる熱意・意識の向上

(4) 大胆な事業見直し、業務改善の推進

- ・選択と集中による事業の見直しや業務改善の推進

(別紙)

福祉保健部の運営方針2018の重点施策

1. 施策立案に向けた市町村・関係団体・事業者等との意見交換・推進会議等の充実

2. 意見の言いやすい職場を作り、施策立案・組織活性化に向けた積極的な取組や連携の推進

3. 危機管理意識・能力の向上や、業務をやり遂げる熱意・意識の向上

「福祉保健部の運営方針」に基づく主な取組の概要

主な取組項目	継続等の有無
①福祉保健部運営方針の策定 ・部運営の方向性を明らかにし、県民満足、職員満足を向上させるための業務運営方針を明示	継続
②福祉保健部運営方針の所属方針への反映 ・運営方針の各項目から、各課が重点的に取り組む項目を2つ選択(うち上記重点施策の項目から1つを選択) ・人材育成型評価の実施における「所属方針」に反映	継続
③部長・副部長等と地域機関等との意見交換 ・地域機関等の職場訪問、会議の開催、意見交換等	継続
④組織活性化に向けた部横断的な取組 ・業務担当職員の企画・説明能力の向上(部長等へのレク) ・オフサイト・ミーティングの実施等	継続 (修正)
⑤部長表彰 ・業務の遂行等において、特にめざましい取組や献身的な努力を行った係等を表彰	継続